

進級・修了技術審査について（演武・抽出科目）

実施日	武専コース 1月度開催日
審査対象	高等科3年・研究科4年の進級・修了論文提出者
審査内容	技の形だけでなく、習熟度を審査する。
審査科目	組演武（6技）と法形の抽出科目（剛法・柔法共に6技）を審査する。 法形については以下10技の中から6技を抽出し審査を行う。
組演武	6構成のうち一方が『①、③、⑤』の守者を行い、もう一方が『②、④、⑥』の守者を行う。（どちらがこれを行うかは、受験者同士が決める）
抽出科目	一技ずつ攻守を交代して行う。※左右どちらでも良い。

※修了・進級技術審査に向けて、早めに相手を決めて十分に修練を積むよう周知してください。
この内容は禅林学園 Web サイトにも掲載されています。

禅林学園 TOP ページ → 少林寺拳法武道専門コース → 手続き → 進級・修了審査について

高等科3年 進級技術審査内容

組演武

- ①下段返より飛連蹴②中段返より内受突③首締守法十字投④巻込小手
- ⑤押受巻投（攻者：襟を掴み横振突）⑥半月返掬首投と伏虎地二

抽出科目

【剛法】

千鳥返・水月返・振天二・半転身蹴・払受地二・下段返
逆蹴地一・屈身突・外受段突・半月返（掬首投）

【柔法】

押小手（両手）・木葉返・表投・合掌片手投・両手門投
握手返・払仏骨投・送襟捕・後首投・送四指捕

研究科4年 修了技術審査

組演武

- ①差込廻蹴と上中二連突に対する小手投②蹴天三より虎倒
- ③片手投切返④振捨表投⑤上受天秤投⑥開身突より押門投外

抽出科目

【剛法】

内押受蹴・蹴天三・横転身蹴・対天一・蹴天一（掬投）
逆転身蹴・下段返・払受地二・開身突・逆蹴膝受波返

【柔法】

逆小手・送門小手・切返小手・袖口巻・送突倒・送合掌（二種）
押受投・片手投・木葉返・逆袖巻